

国富町木造住宅耐震化緊急促進アクションプログラム

1. 目標

国富町木造住宅耐震化緊急促進アクションプログラムを作成し、木造住宅所有者に対し計画的に個別訪問等を行うことにより、耐震化に関する意識の啓発や情報提供を行い、計画した取組みに対し、その進捗状況を確認、評価し見直しを行い改善することで耐震化を推進することを目標とします。

2. 住宅耐震化の現状（平成30年度 住宅・土地統計調査より）

区分	住宅数	昭和56年5月以前の住宅	耐震性有住宅数	現状の耐震化率(%)	耐震化率の目標(%)
木造戸建 (耐震性有)	5,670	1,750 (210)	4,130	72.84	90

住宅総数 : 5,670 戸
耐震性有の住宅戸数 : 4,130 戸
耐震性無の住宅戸数 : 1,540 戸

3. 位置付け

アクションプログラムは国富町木造耐震改修促進事業の一つとして位置付けます。

4. 緊急耐震重点区域及び対象住宅

重点区域：国富町内全域とします。

対象住宅：昭和56年5月以前に着工された木造住宅とします。

5. 取組内容

1) 戸別訪問の実施

戸別訪問は下記要領で実施します。

- ① パンフレット等を用いて耐震化の必要性・補助制度の説明を行う。
- ② 町広報誌や回覧板で、訪問による個別相談の希望者を募集し、木造住宅耐震診断士と共に訪問し、簡易診断と補助制度の説明を行う。
- ③ 耐震診断実施済みの所有者に、電話等により改修の意向を確認し、最適な補助制度の情報提供を行います。

2) 事業者育成・事業者情報の提供

- ① 事業者育成講習会の案内
- ② 登録事業者の一覧の掲載

6. 令和6年度の目標

木造住宅耐震診断補助戸数 3戸

木造住宅耐震改修補助戸数 2戸

7. 過年度の実績

	H17	H18	H19	H20	H21	H22	H23	H24	H25	H26
診断	2	2	3	3	1	0	3	1	5	4
改修	-	-	-	-	-	-	-	-	3	0

H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	合計
5	13	4	3	0	1	1	3	4	58
1	3	2	0	3	0	0	0	1	13

8. 実績の公表

1.木造住宅耐震診断	
木造住宅の耐震診断を実施した。	実績 4戸
2.木造住宅耐震改修費補助事業	
木造住宅の耐震設計・改修工事費に対する補助を実施した。	実績 1戸

1.耐震診断実施者に対する耐震化促進
・耐震診断後一定期間経過しても耐震改修を行っていない者に対して、電話及び訪問により耐震改修を促進した。
2.改修事業者の技術力向上等
・改修事業者に対する耐震改修工法等に係る講習会への参加を促進した。
3.住宅所有者に対する直接的な耐震化促進
・広報誌、チラシにて、耐震診断・耐震改修事業について周知を行った。 ・町ホームページにて補助概要等を掲載し周知を行った。

9. 課題と改善策

課題
令和5年度は診断4件、改修1件の実績となり、耐震関連事業について理解が進んできている。今後診断後の改修につなげることが課題である。

改善策
これまでは、年度当初で掲載していた広報記事の掲載回数を増やす予定である。耐震相談会の周知を早期から行い、まずは診断件数の増加へ繋げる。

毎年度、国富町のホームページにて、実績を公表します。

国富町 アクションプログラム実績一覧

作成：令和6年3月

取組実績については、以下のとおり

i) 住宅所有者に対する直接的な耐震化促進 (件)

	R1	R2	R3	R4	R5
戸別訪問の実施件数	-	-	-	5 (5)	5 (5)
ダイレクトメールの実施件数	-	-	-	2,120 (0)	1,000 (0)
チラシの回覧、広報誌への掲載				0 (8,832)	8,832

令和5年度にダイレクトメールを計画していたが、国富町においては回覧板による全戸回覧が効果的なため、チラシを作成し全戸回覧を行った。

ii) 一般への周知普及

	R1	R2	R3	R4	R5
広報誌等への掲載	6月	6月	6月	6月	6月

iii) 耐震化促進に係る予算額(実績額) (千円)

	R1	R2	R3	R4	R5
耐震診断事業 (実績額)	270 (0)	162 (54)	390 (130)	390 (390)	390 (520)
アドバイザー派遣事業 (実績額)	40 (0)	24 (8)	24 (8)	24 (24)	24 (32)
総合支援事業(設計・改修) (実績額)	3,000 (3,000)	3,000 (0)	3,000 (0)	3,000 (0)	1,000 (1,000)